

## 地域住民で守る伝統の田植え

～松之木町の車田～

松之木町の「車田」で5月18日、所有者である平野正雄ひらのまさおさんの孫、たかし崇さんや、松之木町の地域住民で構成する車田保存協会による伝統の田植えが行われました。

車輪のように円形に苗を植えることがその名前の由来で、「車田」は県重要無形民俗文化財に指定されており、現在この風習が残るのは、松之木町と新潟県佐渡市の2箇所のみです。

かつては、伊勢神宮へ奉納する神供米を栽培していたといわれ、地域住民で守り続けている伝統の「車田」です。



## 安全安心な高山市へ

～高山駅にてテロ対応訓練～



JR高山駅で5月27日、JR主催によるテロ対応訓練が行われました。

これは、国内でラグビーワールドカップや東京オリンピックの開催を控え、さらに観光客が訪れることが想定される中、不測の事態に対処できるよう実施されたもので、県警やJR、濃飛バス、市職員など約80人が参加しました。

訓練は、不審者が駅構内に爆発物を仕掛け、乗客を刃物で刺して逃走したという想定のもと、乗客らの避難誘導のほか、危険箇所への立入規制、負傷者の救助、被疑者の確保、爆発物の処理手順の確認が行われました。

写真は、防爆防護服を着用した警察の爆弾処理班が、爆発物が入っている紙袋をマジックハンドでつかんで爆発物処理用の頑丈な筒に入れ爆発物の処理を行っているところです。

年間多くの観光客が訪れる高山市では、各関係機関と連携し、市民や観光客の皆さまの安全安心の確保に向けた取り組みをすすめてまいります。

守りたい人がいる  
守りたいまちがある

シリーズ消防団 No.33

大宮分団長 / 51人

### 朝日支団 第2分団

朝日支団第2分団は、支所や小学校など朝日町の中心となる施設がある地域を管轄しています。昨年7月の豪雨災害では流水や土砂崩れ、倒木などが発生しましたが、消防団員による懸命な活動により被害を最小限に食い止めることができました。また、近年は火災による出動はありませんが、日頃から機械器具点検などを行い有事に備えています。

今年は、岐阜県消防操法大会が高山市で開催されることから、この大会への出場を目指し、消防団員が一丸となって訓練に励んでいます。

これからも、地域の皆様が安心して暮らせる地域を目指し、消防団活動を行っていきますので、ご理解とご協力をお願いします。



朝日支団 第2分団の皆さん

### 消防団員募集中!

詳しくは消防総務課(☎34-3792)または各支所、最寄りの消防署まで